

大部介がかなり尖鋭化されたる形態に於て斗はれて来た。一般労働者大衆の戦斗化は、最早如何なる暴力をもつても阻止し得ない勢力を示してゐる。

(三)他方、農村に於ても、農業恐慌が深刻化し、且つアルジヨア政府並く地主の攻勢が益々激化して、あるので農民の生活は極度に陥落たる状態の下におかれてくれる。それに対する農民の逆襲的攻撃も無論全国各地に燃え上り、それらは多くの犠牲、流血の犠牲を伴つてゐる。一般農民の戦斗化は今や今や極めて顕著である事実である。アーレンツリア大衆、農民、並に農業市民の前進と、資本家地主のあくまで攻勢とに止つて、今や階級斗争は未曾有の激化を示す。資本家地主政府の反動化は、益々顕著である。あらゆる斗争の場面に於て在異極<sup>アリヤ</sup>なアーレンツリア大衆、全国私労合連<sup>アーレンツ</sup>の産業合理化政策の遂行支持、治安維持法以下の異常諸法令の矢<sup>アリヤ</sup>早の制定、社会民主主義者を通じての陰険な攻勢、等々々要するに今や資本家地主の政府は、愈々その反動的本性を發揮し、まさに言葉の正確なる意味に於けるアーレンツリアへの急転向を遂げつゝあるのである。

### (C) 無產階級陣營の現勢

①未曾有の経済的危機と帝國主義戦争切迫の情勢を前にして今や數千萬の無產階級陣營の現實の姿である。論、支配階級の死物狂ひの譯

斗争的、徹底的大衆陣營の指導力の減退は、無產階級の協同者として活躍しつゝある社会民主主義者共のバツコ等々が、その最も根本的な原因を以てゐる事は疑ひもほき事實であるが、同時にまた、然るべき階級の當面の混乱状態が、多くにその原因をなしてゐることも又我々は卒直に認めなければならぬ。八)他方今や一切の社會民主主義幹部は、急速にアーレンツ化しつゝある。そして、それと同時に、社會民主主義幹部と、その指導下に在る大衆との間のギャップは刻々に拡大されつゝある。やがて社會民主主義幹部のアーレンツ化は更により一層露骨になり、彼等と一般大衆との背反もまた、より激烈とお大きくなるに至るであらう。